

平成31年1月 新年山行 懇親会

武蔵野の小京都小川町の仙元山（298.9m）.小川町「寿司忠」

実施日：平成31年1月12日（土） 参加者24名

平成31年1月12日（土）に支部の新年山行と懇親会を実施した。

新年山行は東武東上線・八高線小川町駅10時00分集合し、小川町仙元山（298.9m）に登った。数日前までは雨が心配された天気も暖かい陽射しに恵まれA班13名、B班11名に分かれ出発、まず初めに町の総鎮守「八宮神社」にて一年の安全登山祈願をする。本殿の龍・唐獅子の彫刻は見事だった。境内の青麻三光宮は足の神様として下駄の絵馬が奉納されていた。ここからオオムラサキの展示館を見学し落ち葉の絨毯を踏みしめながらハイキングを楽しみ見晴らしの丘公園で昼食をとる。秩父連山から遠く群馬の山々が一望でき、眼下には和紙のふるさと小川町の街並みが美しく広がっている。山崎さん手作りの揚げ餅は忘れられない味となる。休憩後30分で山頂につき全員で記念撮影。青山城跡一国の史跡に指定された下里・青山板碑製作遺跡では鴨志田さんの見事な解説



に皆で聞き入る。遺跡を後にし、のどかな里山風景が広がる道をおしゃべりしながら楽しく歩き、埼玉伝統工芸会館に着き和紙の手漉き実演を見学する。

その後移動し、懇親会会場「寿司忠」にて、老舗の料理に舌鼓を打ちながら松本支部長の新年度挨拶と参加者からひと言いただき、和やかな懇親会となった。

最後になりましたが、幹事の宮川さんをはじめスタッフの皆様に心より感謝申し上げます。 久保田芳行記